

12月市議会はじまる

一般質問の予定

平野文活 11日(火) 午前11時頃～

1. 国保税の負担軽減の市長公約はどうなる
2. 住宅リフォーム助成制度はどうなる
3. 別府市民の所得減少に対する対策は
4. 消費税増税の市財政への影響は

猿渡久子 11日(火) 午後2時頃～

1. 保育所・保育園の待機児童の解消と保育料の軽減について
2. 中央小学校の移転について
3. 高齢者・障がい者のためのふれあいゴミ収集の実施について
4. 介護保険や高齢者のための支援について
 - (1) 特別養護老人ホームなどの介護施設や養護老人ホームの増床・増設について
 - (2) 地域包括支援センターについて
 - (3) 高齢者の外出支援について
5. 国民健康保険の医療費の負担軽減について

12月4日、定例市議会がはじまりました。障がい者の自立支援給付などの追加、生活保護費の追加、朝見の迫地域の道路拡幅など道路整備の予算、農地や農業用施設の災害復旧費などの、一般会計補正予算7億4270万円をはじめとする補正予算が提案されています。また、別府市男女共同参画センターの設置や管理についての条例なども提案されています。

これらの議案については、7日に質疑があります。

議会日程

12月4日(火)	議会開会
7日(金)	議案質疑
10日(月)	一般質問
11日(火)	一般質問
12日(水)	一般質問
14日(金)	委員会審査(常任委員会)
19日(水)	最終日



日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.535
2012.12.4.

新年度予算について市に申し入れ

別府市長 浜田 博 殿

2012年12月4日

日本共産党議員団

平野 文活

猿渡 久子

2013年度・別府市予算に関する申し入れ

大分県発表の平成21年度の市町村民所得をみると、別府市民一人あたりの所得は182万2千円で、平成20年度と比べて2万4千円の減少となった。県内市町村の順位も、かつては上位でありましたが、県下14市のうち12位と下位を低迷しています。

さらに、平成23年度の市民税納税者数は、平成19年度と比べて、給与所得者で1,457人の減、営業等所得者で374人も減っています。このことは、市民の所得が増えなければ、地域経済の活性化も、市税の増収もないことを示しています。

日本全体も、GNPはこの10年間（97～07）の経済成長率でわずかにプラス0.4%、先進国のなかでも「成長が止まった国」と言われています。

このゆがみを正すためには、国としては内需拡大路線に思い切って舵を切ること、地方では地域内の経済循環・地域内再投資力を高めることが必要だと考えます。この立場から、新年度予算の編成にあたっては、次のことを考慮されるよう申し入れるものです。

毎年行なっている新年度予算についての要望を今年も12月4日に行ないました。45項目の要望書を、友永副市長・大野企画部長に手渡し、文書で回答をお願いしました。

主な項目



- ・市長の公約「国民健康保険税の負担軽減」にもとづき、国保税の大幅引き下げを実現すること。
- ・来年度導入予定の「住宅リフォーム助成制度」については、市民が使いやすく、経済波及効果が最も大きくなるような制度とすること。
- ・高齢者の外出を支援する何らかの制度をつくること。
- ・中部地域に児童館・子育て支援センターを新設すること。

日本共産党市議団のHPや、えんど久子のHP「はっぴーえんどどっとねっと」をぜひご覧下さい。